

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2003-223414 (P2003-223414A)
【公開日】平成 15 年 8 月 8 日 (2003.8.8)
【出願番号】特願 2002-257532 (P2002-257532)
【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 15/00

G 0 6 F 13/00

【F I】

G 0 6 F 15/00 3 1 0 A

G 0 6 F 13/00 6 1 0 Q

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 13 日 (2005.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

利用者の属性情報を生成管理する個人属性情報生成管理部と、
ネットワークを通じて相手先に送る前記属性情報の変更可能な項目を前記相手先が特定できるように修正する第 1 の個人属性情報保護部とを備える端末装置。

【請求項 2】

利用者のメールアドレス、名称及び所在地情報を含むプロフィール情報または利用者の嗜好情報を含むプリファレンス情報を内容とする利用者の属性情報を生成管理する個人属性情報生成管理部と、

ネットワークを通じて相手先に送る前記属性情報の変更可能な項目を前記相手先が特定できるように修正する第 1 の個人属性情報保護部と
を備え、前記第 1 の個人属性情報保護部は、予め設定された属性情報修正条件に従って前記属性情報の修正処理を行うことを特徴とする端末装置。

【請求項 3】

前記第 1 の個人属性情報保護部は、前記属性情報修正条件に従って、前記属性情報を送信する相手先と利用者との信頼性を表す情報により前記修正処理を行うか否かを決定することを特徴とする請求項 2 に記載の端末装置。

【請求項 4】

前記第 1 の個人属性情報保護部は、修正した属性情報の内容を相手先ごとに管理することを特徴とする請求項 2 に記載の端末装置。

【請求項 5】

利用者の属性情報を生成管理する個人属性情報生成管理手段を持つ端末装置のコンピュータを制御するプログラムであって、

コンピュータに、

前記属性情報を送信する送信先が前記属性情報に信頼性の高い相手先として記録されているか否かを識別する手順と、

送信先が信頼性の高い相手先として記録されていないときに、前記属性情報に記録された複数のメールアドレスの中から未使用のメールアドレスを選択し、または、新たなメールアドレスを一時的に生成する手順と、

前記属性情報のメールアドレスを、選択した前記メールアドレス、または、新たに生成した前記メールアドレスに修正する手順と、

送信先が信頼性の高い相手先として記録されていたときに、当該送信先に過去に送信したメールアドレスを検索する手順と、

前記属性情報のメールアドレスを、検索で得られた前記メールアドレスに修正する手順と
を実行させるためのプログラム。